

都市消防委員会
説明資料

令和8年3月13日

消防局

目 次

	頁
1 女性消防官について	1
(1) 本市の職員数	1
(2) 主な政令指定都市の職員数	2
2 政令指定都市における令和8年開催の消防出初式の会場について	3
3 IFCAA2026NAGOYAの概要について	4
4 惨事ストレスに関する研修の実施状況について	5
5 消防団員について	5
(1) 充足状況	5
(2) 年齢構成	6
6 自主防災組織の活動支援としての各戸啓発について	6
(1) 実施状況	6
(2) 啓発内容	6
7 起震車について	7
(1) 運用状況	7
(2) VR地震体験車の主な特徴	7
8 救急出動について	8
(1) 救急出動件数	8
(2) 主な政令指定都市等の入電から医療機関収容までの平均所要時間	8
9 共同設置する縣市消防学校の主な訓練施設について	9

1 女性消防官について

(1) 本市の職員数

(単位：人)

区 分	消 防 官	女 性 消 防 官
平成27年度	2, 337	46 (2.0%)
平成28年度	2, 320	46 (2.0%)
平成29年度	2, 323	49 (2.1%)
平成30年度	2, 366	53 (2.2%)
令和元年度	2, 333	51 (2.2%)
令和2年度	2, 351	52 (2.2%)
令和3年度	2, 382	62 (2.6%)
令和4年度	2, 389	71 (3.0%)
令和5年度	2, 362	73 (3.1%)
令和6年度	2, 424	81 (3.3%)
令和7年度	2, 453	93 (3.8%)

注1 各年度とも4月1日現在の数値を示す。

2 女性消防官欄の()内の数値は、消防官の総数に対する割合を示す。

(2) 主な政令指定都市の職員数

(単位：人)

区 分	平 成 2 7 年 度		令 和 7 年 度	
	消 防 官	女性消防官	消 防 官	女性消防官
名 古 屋 (平成10年度)	2, 3 3 7	4 6 (2. 0%)	2, 4 5 3	9 3 (3. 8%)
横 浜 (昭和44年度)	3, 5 9 8	1 0 4 (2. 9%)	3, 8 0 2	1 8 7 (4. 9%)
京 都 (平成 5 年度)	1, 7 7 2	6 5 (3. 7%)	1, 6 2 6	9 1 (5. 6%)
大 阪 (平成 7 年度)	3, 4 6 9	1 1 4 (3. 3%)	3, 7 1 0	1 9 2 (5. 2%)
神 戸 (平成 9 年度)	1, 5 1 0	5 4 (3. 6%)	1, 6 0 8	7 9 (4. 9%)

注1 各年度とも4月1日現在の数値を示す。

2 区分欄の()内の年度は、女性消防官の採用の開始年度を示す。

3 女性消防官欄の()内の数値は、消防官の総数に対する割合を示す。

2 政令指定都市における令和8年開催の消防出初式の会場について

区 分	屋 内 会 場 の 有 無
名 古 屋	無
札 幌	有
仙 台	無
さ い た ま	無
千 葉	無
横 浜	無
川 崎	有
相 模 原	無
新 潟	有
静 岡	有
浜 松	有
京 都	無
大 阪	無
堺	無
神 戸	無
岡 山	有
広 島	無
北 九 州	有
福 岡	有
熊 本	無

3 IFCA 2026 NAGOYAの概要について

区 分	内 容
目 的	<p>全国720消防本部の消防長及びアジア・オセアニア19か国3地域の消防幹部を招き、アジア消防長協会総会、全国消防長会総会、国際消防・防災展等を開催し、日本を中心とするアジア地域における消防の全般的発展を図るもの</p>
開 催 期 間	<p>令和8年5月27日（水）から 令和8年5月29日（金）まで</p>
開 催 場 所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 御園座 ・ ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 ・ ヒルトン名古屋 ・ 白川公園 <p style="text-align: right;">等</p>

4 惨事ストレスに関する研修の実施状況について

令和7年度

区 分	主 な 内 容	受講者数 (人)
初 任 教 育 初 任 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発症メカニズム ・ 予防対策 	125
特別教育消防士長昇進課程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発症メカニズム ・ 予防対策 	95
幹部教育幹部科昇進課程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発症メカニズム ・ 予防対策 ・ 専門スタッフによるストレスケア 	75
合 計		295

5 消防団員について

(1) 充足状況

(単位：%)

区 分	充 足 率
令 和 6 年 度	73.1
令 和 7 年 度	73.0

注 各年度とも4月1日現在の数値を示す。

(2) 年齢構成

令和7. 4. 1現在 (単位: 人)

区 分	人 数
18歳以上20歳未満	31
20歳以上30歳未満	209
30歳以上40歳未満	298
40歳以上50歳未満	918
50歳以上60歳未満	1,593
60歳以上70歳未満	1,469
70歳以上75歳以下	477
合 計	4,995

6 自主防災組織の活動支援としての各戸啓発について

(1) 実施状況

令和7年度

実施自主防災組織数 (組織)	訪問世帯数 (世帯)
301	70,335

注 表中の数値は、令和8年2月28日現在の数値を示す。

(2) 啓発内容

- ・ 寝室における家具等の転倒防止対策
- ・ 安否確認訓練を中心とした自主防災訓練参加の促進
- ・ 地域特性に応じた災害リスク
- ・ その他、地域の要望による内容

7 起震車について

(1) 運用状況

ア 令和6年度

(単位：回)

区 分	ぐらぐら2	移動防災パビリオン ジイジョ号	合 計
平 日	46	32	78
休 日	48	38	86
合 計	94	70	164

注 休日とは、名古屋市の休日を定める条例に規定する日をいう。

イ 令和7年度

(単位：回)

区 分	VR地震体験車	移動防災パビリオン ジイジョ号	合 計
平 日	157	56	213
休 日	92	58	150
合 計	249	114	363

注1 表中の数値は、令和8年2月28日現在の数値を示す。

2 休日とは、名古屋市の休日を定める条例に規定する日をいう。

(2) VR地震体験車の主な特徴

- ・ 前後、左右に加え上下の揺れの地震体験が可能
- ・ 過去に発生した地震を再現した揺れや今後発生が危惧される地震を想定した揺れの体験が可能
- ・ キッチン、学校等の場所をイメージしたVR映像と連動した地震体験が可能
- ・ 起震装置の電源にリチウムイオン電池を使用し作動音が小さいため、臨場感のある地震体験が可能

8 救急出動について

(1) 救急出動件数

(単位：件)

区 分	出 動 件 数
令和3年中	123,229
令和4年中	146,609
令和5年中	155,776
令和6年中	160,212
令和7年中	160,411

(2) 主な政令指定都市等の入電から医療機関収容までの平均所要時間

(単位：分)

区 分	令和3年中	令和4年中	令和5年中	令和6年中	令和7年中
名古屋	32.6	35.5	34.5	33.9	34.0
横浜	47.0	51.6	49.9	49.9	49.3
京都	33.6	36.9	35.0	32.4	31.0
大阪	41.1	49.9	42.7	37.9	集計中
神戸	39.3	41.4	41.0	39.8	39.7
東京消防庁	55.6	67.0	64.3	60.5	57.0

注 令和7年中の数値は、速報値を示す。

9 共同設置する縣市消防学校の主な訓練施設について

区 分	主 な 特 徴
複 合 訓 練 施 設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内において、木材等を燃焼させることにより、建物火災における熱気及び煙を再現した訓練ができる。 ・ 室内において、模擬家屋等の燃焼実験ができる。
街 区 消 火 訓 練 場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の可動式模擬家屋（住居、店舗等）を多様に配置することにより、様々な街区を想定した訓練ができる。
救 助 訓 練 棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の訓練棟を設置することにより、ロープ渡過等の各種救助訓練ができる。 ・ 訓練棟全体を覆う大屋根を設置することにより、雨天等の影響を受けずに救助訓練ができる。
水 難 救 助 訓 練 場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の水深の領域を設けることにより、河川、海岸等を想定した水難救助訓練ができる。

